

発電所名	大飯発電所4号機	発 生 日	2022年6月27日
件 名	大飯発電所4号機の定期検査工程の変更について 添付資料2参照		
事象概要 および 対応等	<p>大飯発電所4号機（加圧水型軽水炉 定格電気出力118万キロワット、定格熱出力342万3千キロワット）は、3月11日から第18回定期検査を実施しており、7月上旬の原子炉起動に向けて準備を行っていました。</p> <p>その中で、2次冷却系統の水質調整を実施していたところ、6月24日に作業員が電動主給水ポンプミニマムフロー配管<sup>※1</sup>からの僅かな水漏れを確認しました。</p> <p>調査の結果、当該配管を取り替えることを判断し、6月27日、定期検査工程を変更することを決定しました。</p> <p>上記に伴い、発電機並列時期を2022年7月上旬から同月下旬に変更します。</p> <p>なお、本事象による環境への放射能の影響はありません。</p> <p>※1 ポンプの過熱や過大振動を防止するために、ポンプの最小必要流量を確保する目的で設置している。ポンプから出た水を当該配管を通じて脱気器に戻す系統であり、通常の運転時には使用しない。</p> <p style="text-align: right;">[2022年6月27日 お知らせ済み]</p> <p>その後、当該配管を切り出し、配管の内面を調査した結果、局所的に凹凸が認められたことから、エロージョン<sup>※2</sup>により侵食され、配管に微小な穴があき、水漏れが発生したものと推定しました。</p> <p>今後、当該配管を取り替えます。また、今回の事象を踏まえ、類似箇所について確認を行い、当該箇所を含む必要な箇所について、継続的に管理を行います。</p> <p>なお、当該配管の取り替えの作業工程について精査した結果、発電機並列時期を2022年7月下旬から同月中旬に変更します。</p> <p>※2 高速となった液滴が、配管の内面などに衝突したときに、局所的に大きな衝撃力を発生させ、衝突部位が侵食される現象。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>		

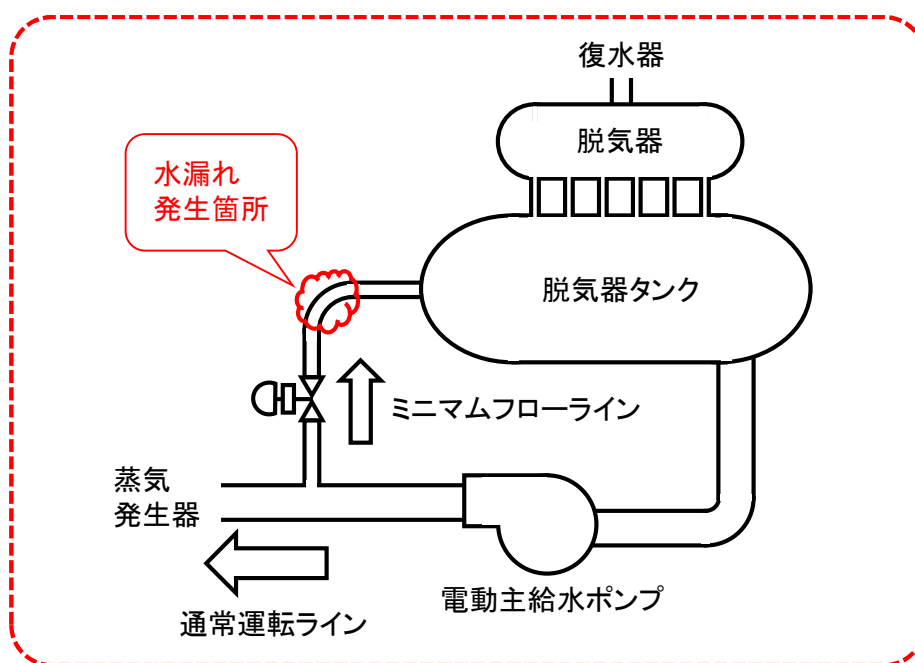
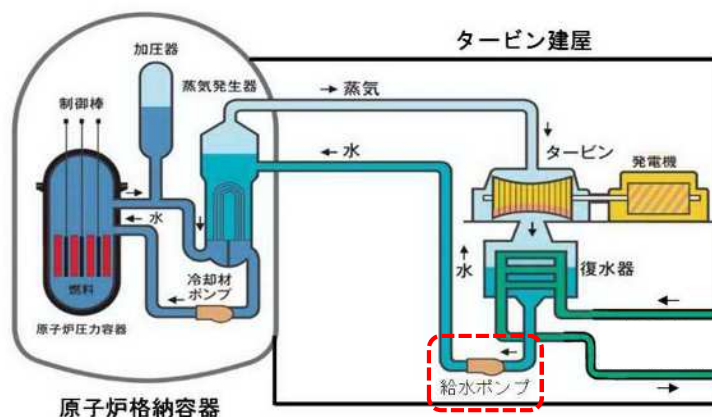
以 上

## 大飯発電所4号機の定期検査工程の変更について (電動主給水ポンプミニマムフロー配管からの僅かな水漏れ)

### 事象概要

- 第18回定期検査において、原子炉起動に向けた準備中、2次冷却系統の水質調整のために電動主給水ポンプを起動したところ、電動主給水ポンプミニマムフロー配管から僅かな水漏れを確認しました。

### <系統概要図>



### 推定原因

当該配管を切り出し、配管の内面を調査した結果、局所的に凹凸が認められたことから、エロージョンにより侵食され、水漏れが発生したと推定しました。

### 対策

当該配管を取り替えます。また、今回の事象を踏まえ、類似箇所について確認を行い、当該箇所を含む必要な箇所について、継続的に管理を行います。